

京都市・同志社女子大学と産官学連携での取り組み 「食品開発プロジェクト」がスタートします

京都市と同志社女子大学は、食を通じた地域活性化と人材育成に関する包括連携協定を締結しており、中央市場の活性化や市場流通商品の消費拡大に取り組んでいます。

その一環として、京都青果合同のグループ会社である京果食品が同大学の食物科学専攻カリキュラム「食品開発プロジェクト」に昨年に引き続き参画することとなりました。

本プロジェクトでは、「スーパーのデリカ惣菜」をテーマに、弊社商材である「冷凍野菜」を主原料とした惣菜メニューの開発に、学生の皆様とともに取り組みます。

当日は、同志社女子大学の学生の皆様へ向けて、弊社の会社概要ならびに本プロジェクトのテーマや取り組み内容について企業PRを実施いたしました。

